

学科名	生物環境化学学科																																			
科目名	数理科学																																			
科目区分	人間形成科目		単位数	2	開講時期	前期																														
必修・選択の別	選択																																			
担当者	金光滋																																			
授業の到達目標(シラバスから)	<ul style="list-style-type: none"> 1変数関数の(=複素関数の)微積分を、自由自在に使えるまでに習熟する。 実数2個のペアとしての複素数を、線形代数との関連まで込めた、幾何学的表現として体得すること。 複素関数の合成関数の微積分を完璧に会得し、それから、対数微分法、逆三角関数の積分等が再製できること。 代数閉体である複素数体で、(留数計算によって)有理関数を部分分数に分解でき、ラプラス変換に応用できること。 																																			
日程と内容	4/9 導入講義 4/16 等比数列の和公式と因数分解の公式 4/23 数系の演算 4/30 2次元ベクトルとしての複素数 5/7 ベキ級数による初等関数の定義 5/14 合成関数と逆関数 5/21 微分係数 5/28 連鎖法則 6/4 対数微分法 6/11 逆三角関数 6/18 部分分数分解 6/25 逆微分の計算 7/2 微分積分学の基本定理 7/9 定積分の計算 7/16 定積分の計算Ⅱ 7/23 定期試験（90分）																																			
成績評価基準	<table border="1"> <tr> <td>定期試験</td> <td>70%</td> <td>実技</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>臨時試験</td> <td></td> <td>部外評価</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>報告書・レポート</td> <td>30%</td> <td>プレゼンテーション</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>課題</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>演習</td> <td></td> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td>100%</td> </tr> </table>						定期試験	70%	実技				臨時試験		部外評価				報告書・レポート	30%	プレゼンテーション				課題						演習		計			100%
定期試験	70%	実技																																		
臨時試験		部外評価																																		
報告書・レポート	30%	プレゼンテーション																																		
課題																																				
演習		計			100%																															
授業到達目標の達成度	すべて達成した。																																			
反省点	なし。																																			
来年度の計画	今年度と同様であるが、英語による授業を加えるなど一層レベルアップする予定。																																			
授業評価アンケートに対するコメント	1年生10名は非常によく頑張った。																																			
履修登録者数	23名	定期試験受験者数	22名	合格者数	22名	合格率																														
						100%																														